リスボンに誘われて（2013）

NIGHT TRAIN TO LISBON

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ミステリー
製作国 ドイツ／スイス／ポルトガル
時間 111分
初公開日 2014/09/13
公開情報 キノフィルムズ
映倫 G

【キャッチコピー】
ページをめくるたび、
人生が色鮮やかに輝いていく。

【解説】
パスカル・メルシエの世界的ベストセラー『リスボンへの夜行列車』を「ペレ」「愛の風景」の名匠ビレ・アウグスト監督が映画化したミステリー・ドラマ。退屈な人生を送る高校教師が、一冊の本との偶然の出会いをきっかけに、作者の素顔を探るべくリスボンの街を旅するさまと、主人公が解き明かしていく作者の波乱の人生を哀愁あふれる筆致で綴る。主演は「運命の逆転」のジェレミー・アイアンズ、共演にジャック・ヒューストン、メラニー・ロラン。
スイスの高校で古典文献学を教える教師ライムント・グレゴリウス。５年前に離婚して以来、孤独で単調な毎日を送っていた。ある日彼は、橋から飛び降りようとする女性を助ける。しかし彼女はすぐに行方をくらまし、ライムントは彼女が残した本に挟まれていたリスボン行きの切符を届けようと駅へ向かう。しかし女性の姿はなく、ライムントは衝動的に夜行列車に飛び乗ってしまう。そして車中でその本を読み心奪われたライムントは、リスボンに到着するや作者アマデウを訪ねる。しかし、アマデウは若くして亡くなっていた。やがて彼を知る人々を訪ね歩くライムントは、独裁政権下のポルトガルで反体制運動と情熱的な恋に揺れたアマデウの濃密な人生を明らかにしていくのだったが…。

【クレジット】

監督	ビレ・アウグスト	Bille August	
製作	ピーター・ライヘンバフ	Peter Reichenbach	
	グンター・ルス	Günther Russ	
	カースティン・ラムケ	Kerstin Ramcke	
製作総指揮	オリヴァー・ジーモン	Oliver Simon	
	ダニエル・バウアー	Daniel Baur	
	エリック・フィッシャー	Eric Fischer	
	ケヴィン・フレイクス	Kevin Frakes	
原作	パスカル・メルシエ	Pascal Mercier	『リスボンへの夜行列車』（早川書房刊）
脚本	グレッグ・ラター	Greg Latter	
	ウルリヒ・ヘルマン	Ulrich Herrmann	
撮影	フィリップ・ツンブルン	Filip Zumbrunn	
プロダクションデザイン	アウグスト・マイヤー	Augusto Mayer	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

衣装デザイン	モニカ・ヤコブス	Monika Jacobs	
編集	ハンスヨルク・ヴァイスブリッヒ	Hansjörg Weissbrich	
音楽	アネッテ・フォックス	Annette Focks	
出演	ジェレミー・アイアンズ	Jeremy Irons	ライムント・グレゴリウス
	メラニー・ロラン	Melanie Laurent	エステファニア
	ジャック・ヒューストン	Jack Huston	アマデウ・デ・プラド
	マルティナ・ゲデック	Martina Gedeck	マリアナ
	トム・コートネイ	Tom Courtenay	ジョアン
	アウグスト・ディール	August Diehl	ジョルジェ
	ブルーノ・ガンツ	Bruno Ganz	年老いたジョルジェ
	レナ・オリン	Lena Olin	年老いたエステファニア
	クリストファー・リー	Christopher Lee	バルトロメウ神父
	シャーロット・ランプリング	Charlotte Rampling	年老いたアドリアーナ
	マルコ・ダルメイダ	Marco D'Almeida	
	ベアトリス・バタルダ	Beatriz Batarda	
	ニコラウ・ブレイネ	Nicolau Breyner	
	ブルクハルト・クラウスナー	Burghart Klaussner	
	アドリアーヌ・ルース	Adriano Luz	
	フィリッピ・ヴァルガス	Filipe Vargas	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.